

目標達成計画

作成日: 令和 2年 10月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	コロナの影響から面会禁止の期間が長くなり、利用者と家族との関係性が薄れてしまい、利用者と家族に不安や不満に繋がる可能性がある。	直接の面会以外の代替案を講じて利用者と家族が感染対策を講じながら関わりをもてる機会を築く。	ウェブ面会を実施し、家族側に利用の促進を図る案内を行う。	1ヶ月
2	35	コロナの影響から地域との防災に関する話し合いの場はがなくなっている上、昨今の災害が甚大な被害を出しているため、有事の際の対応を見直す必要がある。	自主防災の意識を強く持ち、自助・公助が行える体制を築く。	有事の際に備えての避難経路や緊急時の対応方法、備蓄品等の確認等を行い不測の事態に対応する。	3ヶ月
3	49	感染防止のため外出が禁止になっている為、活動範囲が事業所内に限定され行事も縮小されている。その結果利用者の不満に繋がる可能性がある。	外出が出来ない状況でも、事業所内で楽しめる企画を実施し、利用者の満足度向上を図る。	外出に代わり、事業所内で何が出来るのかをスタッフ間で話し合い、季節感を加味した上でのイベントを企画・実施していく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。